

第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0904012

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載 平成20年度～ 事業費:3,000千円 計画内容:実行委員会に対する助成
基本施策	5	観光の振興	事業優先度	A		
単位施策	1	雄武観光の売り込み	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	産業観光まつり運営助成事業		見直し年度			
事業期間	平成20年度～平成24年度		担当課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	産業観光まつりの実施		関係課	#N/A		
事業目標	産業観光まつりの年1回実施。入込み数25,000人以上		ハード/ソフト事業区分	2	ソフト事業	
住民参加 住民協働	2		関係例規・法令名			
			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成20年度 事業内容	平成21年度 事業内容	平成22年度 事業内容	平成23年度 事業内容	平成24年度 事業内容	
計画内容	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成 30回記念	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成	実行委員会に対する助成	
	事業費(千円)	16,000	4,000	3,000	3,000	3,000	
計画事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	1,000	1,000				
実績事業費	財源内訳						
	国庫支出金	0					
	道支出金	0					
	地方債	0					
	その他	0					
関連事項	(特定財源の詳細等) いきいきふるさと推進事業 助成金(平成20年度)	【評価・実績】	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数:30,000人 実行団体売上額:9,015,238円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数:30,000人 実行団体売上額:7,619,644円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数:30,000人 実行団体売上額:7,956,940円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数:30,000人 実行団体売上額:6,823,490円	(実施内容等) 実行委員会に対する助成 観客入込数:25,006人 実行団体売上額:5,842,204円
			※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持	※前年度評価結果 A-継続/現状維持
	第4期総合計画関連 (継続有り)	年度目標値	開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回	開催回数1回
		年度達成率	75%	100%	100%	100%	100%
		全体達成率	19%	38%	56%	75%	94%
		事業進捗状況	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆	☆☆☆☆☆

事業名	産業観光まつり運営助成事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井弘道
		評価者 作成者 職氏名	商工観光係長	河原 学

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	雄武町産業観光まつり実行委員会	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	入込み観客数								
【抱える課題やニーズは】	付加価値複合品の開発・販売等PR、核となるアトラクション等の確立	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	魅力あるアトラクション、付加価値販売品目の創造	① 開催回数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>1回</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>1回</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	1回	実績値	1回	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	1回										
実績値	1回										
達成度	100.0%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	魅力あるアトラクションと付加価値販売品目の創造による集客増	② 入込観客数	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>25000人</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>25006人</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>100.0%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	25000人	実績値	25006人	達成度	100.0%
目標年度	平成24年度										
目標値	25000人										
実績値	25006人										
達成度	100.0%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	補助金の支出	産業観光まつり開催に対する補助金の交付									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	町の物産と観光を広く町内外に紹介し、農林水産業及び商工業の振興を図るとともに、全町民が参加できる唯一のイベントであることから、必要と判断する。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	悪天候により昨年度から来場者が減少したものの、町民参加型アトラクションの実施や、特産物が安価で購入できるということもあり、有効と判断できる。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	実行委員会各構成団体にとっては、限られた予算・人員の中で企画実施しており、効率的と判断する。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input checked="" type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

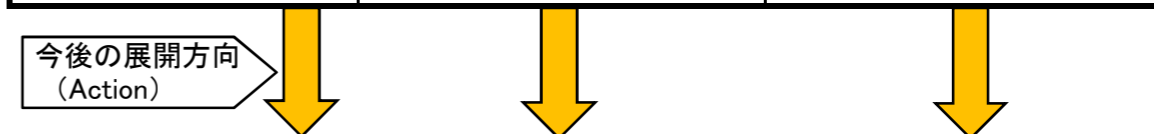
公平	判断の理由	町民広くを対象としたイベントであり、公平であると判断する。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A～D】

A: 計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等
 B: ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等
 C: 当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等
 D: 事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
町の特産物が安価で購入できるとともに、各種アトラクションで楽しめることから、町外からの集客も多く、今後も農林水産業・商工業の振興・観光PRのため継続実施が必要と考える。		



継続/拡充		
今後も農林水産業・商工業の振興・観光PRのため継続実施が必要と考える。また、これまでにないアトラクションの実施や既存特産物に付加価値をつけた商品の開発・販売を実施すべきと考える。		

※展開方向の区分
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更
 終了 休止 廃止